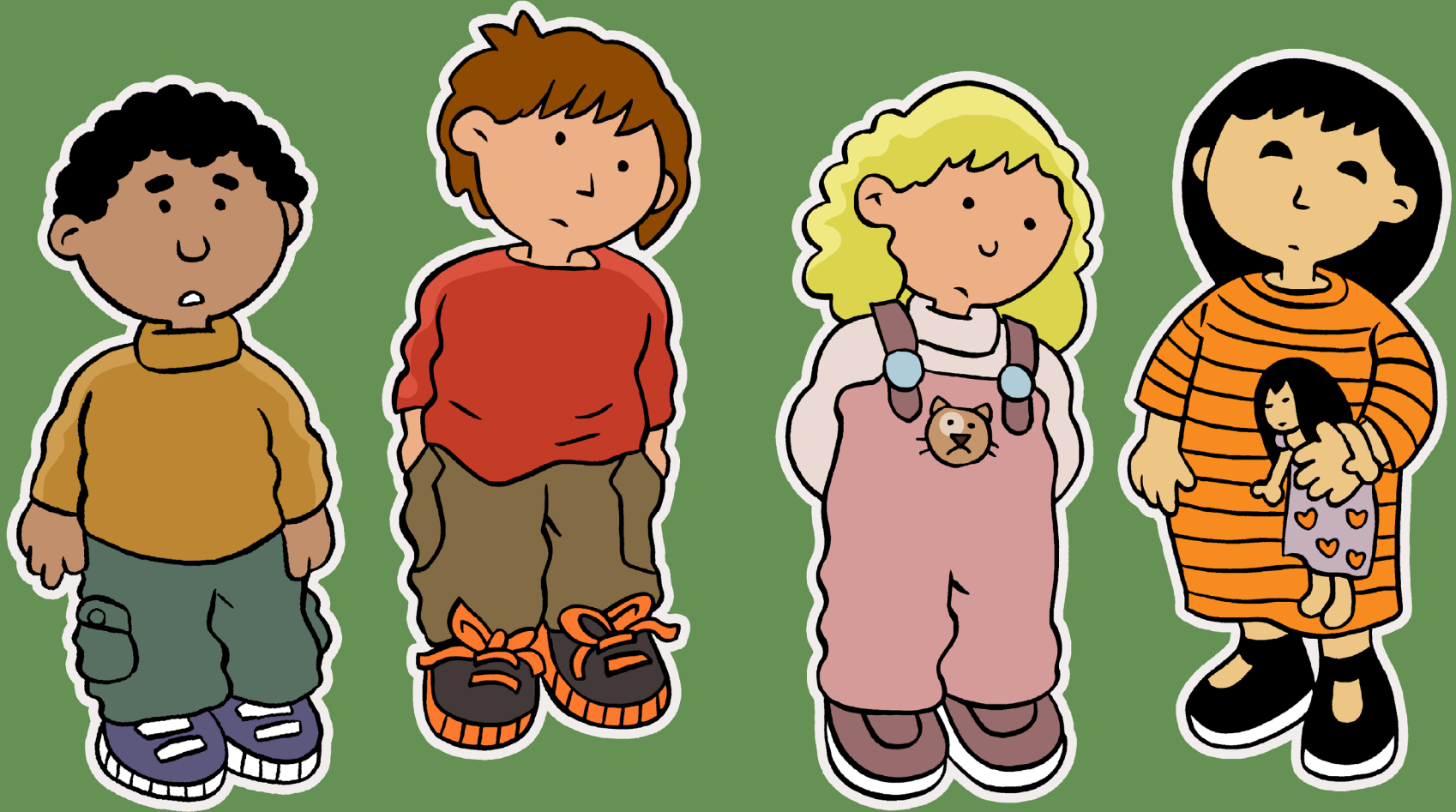


かみさま すぐ もの 神様からの 救いの おくり物

せいしよ ひと つみ おか かみ えいこう う か
聖書には、「すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなく なっている」¹と書かれています。

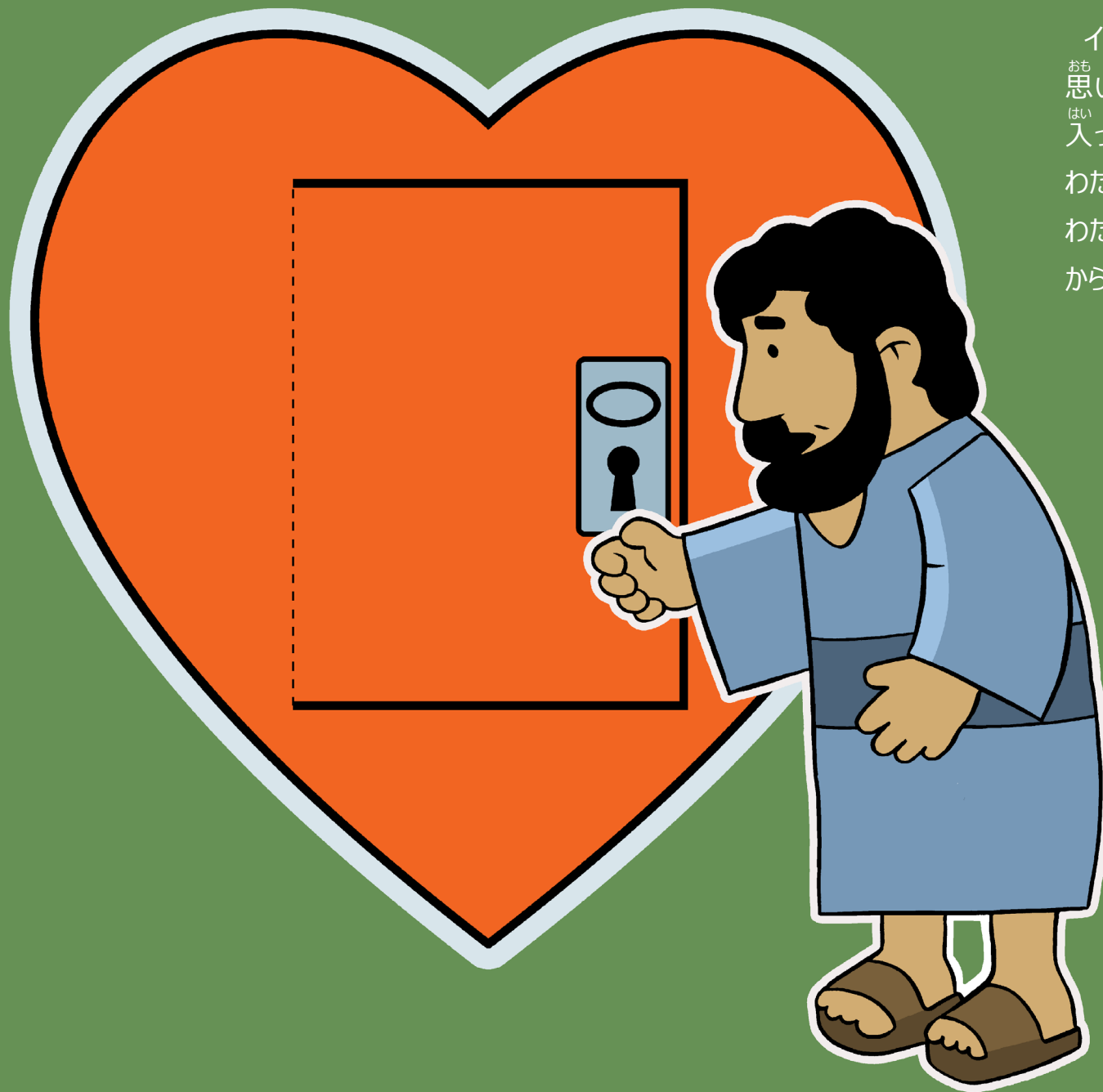
だれでも、とき ひと
だれでも、時には、まちがいをしたり、人をきずつけてしまったり、神様を悲しませるようなことをしたりしてしまいます。



かみさま かん ぜん
神様は、わたしたちが完ぺきにはなれないことをご存じです。
それで、わたしたちに かみさま あい しめ
神様の愛とゆるしを示すために、
ご自身 じしん むすこ さま ちじょう おく くだ
ご自身の息子であるイエス様を地上に送って下さいました。

かみ ご よ かれ
「神はそのひとり子を世につかわし、彼によってわたしたちを
い 生きるようにして下さった。それによって、わたしたちに たい かみ
に対する神の
あい あき こう こ やくせいしよ だいいち て がみ
愛が明らかにされたのである。」(口語訳聖書、ヨハネの第一の手紙 4:9)

¹ こうごやくせいしよ ひと て がみ さんしやう
口語訳聖書、ローマ人への手紙 3:23 参照



イエス様は、わたしたちの生活の一部になりたいとおも
思い、わたしたちの心のとびらをノックして、中に入
っていいか、たずねておられます。イエス様は、
わたしたちの心の中に住みたいのです。そうすれば、
わたしたちも、イエス様みたいに神様と近くなれる
からです。

「見よ、わたしは戸の外に
た
立って、たたいている。
だれでもわたしの声を聞いて
戸を
あけるなら、わたしは
その
中
にはいって彼と食を
共に
し、彼もまたわたしと
食を
共に
するであらう。」

（口語訳聖書、ヨハネの
黙示録 3:20）

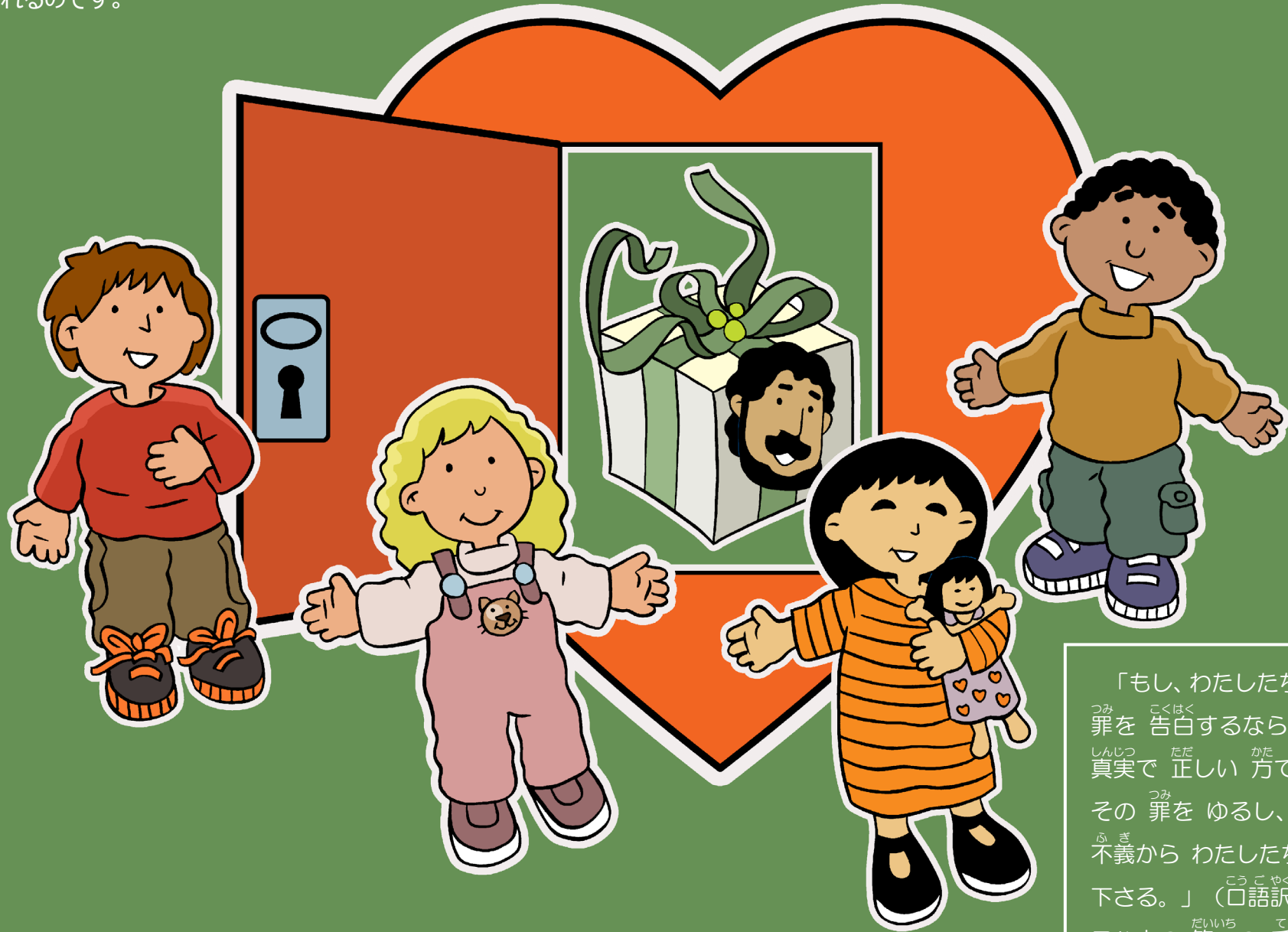
わたしたちは、毎日 イエス様の 助けが 必要です。
まちがってしてしまう ことへの ゆるしが 必要なのです。

イエス様が 地上に 来て わたしたちのために 死んで 下さったのは、
わたしたちが、神様の 永遠の 命と 救いの おくり物を受け取る ことが
できるように なるためです。



「・・・神の 賜物は、わたしたちの 主キリスト・イエスによる
永遠の 命なのです。」（新共同訳聖書、ローマの 信徒への 手紙 6:23）

まちがい^{かみ}を^{さま} みとめて^{たす} 神様に^{もと} 助けを^{かみ} 求めると、神様は^{さま} 心の^{こころ} なか^{なか}で^{おこな} みわざを^{おこな} 行い、わたしたちを
もっと^{かみ} 神様に^{さま} 似た^に ものと^{さま} することが^{とも} できます。イエス様は、わたしたちの^{たす} 友だちに^{たす} なり、助けたいと
おも^{おも} 思っ^{おも}て^{おも} おられるのです。



「もし、わたしたちが^{じぶん} 自分の^{つみ} 罪を^{こくはく} 告白するならば、神は^{かみ}
眞実^{しんじつ}で^{ただ} 正しい^{ただ} 方^{かた} であるから、
その^{つみ} 罪を^{つみ} ゆるし、すべての^ふ
不義^{ふぎ}から わたしたちを^{きよ} 清めて
下さる。」（口語訳聖書、
ヨハネの^{だいいち} 第一の^{てがみ} 手紙 1:9）

イエス様に、わたしたちの生活の一部になって
下さいとお願いすると、イエス様はわたしたちを
近くに引き寄せ、わたしたちのくらしと心を、
良いもので満たして下さいます。

わたしたちは、イエス様を通して神様の愛をより良く知ることができます。イエス様は、いつもわたしたちと共にいられます。イエス様の愛はわたしたちの内にあって、必要な時にはいつも助けてくれます。神様の愛は、決して失望させることはありません。

「神ご自身、『わたしは、決して
あなたからはなれず、決してあなたを
置き去りにはしない』と言われました。」
(新共同訳聖書、ヘブライ人への手紙 13:5)

